

広報

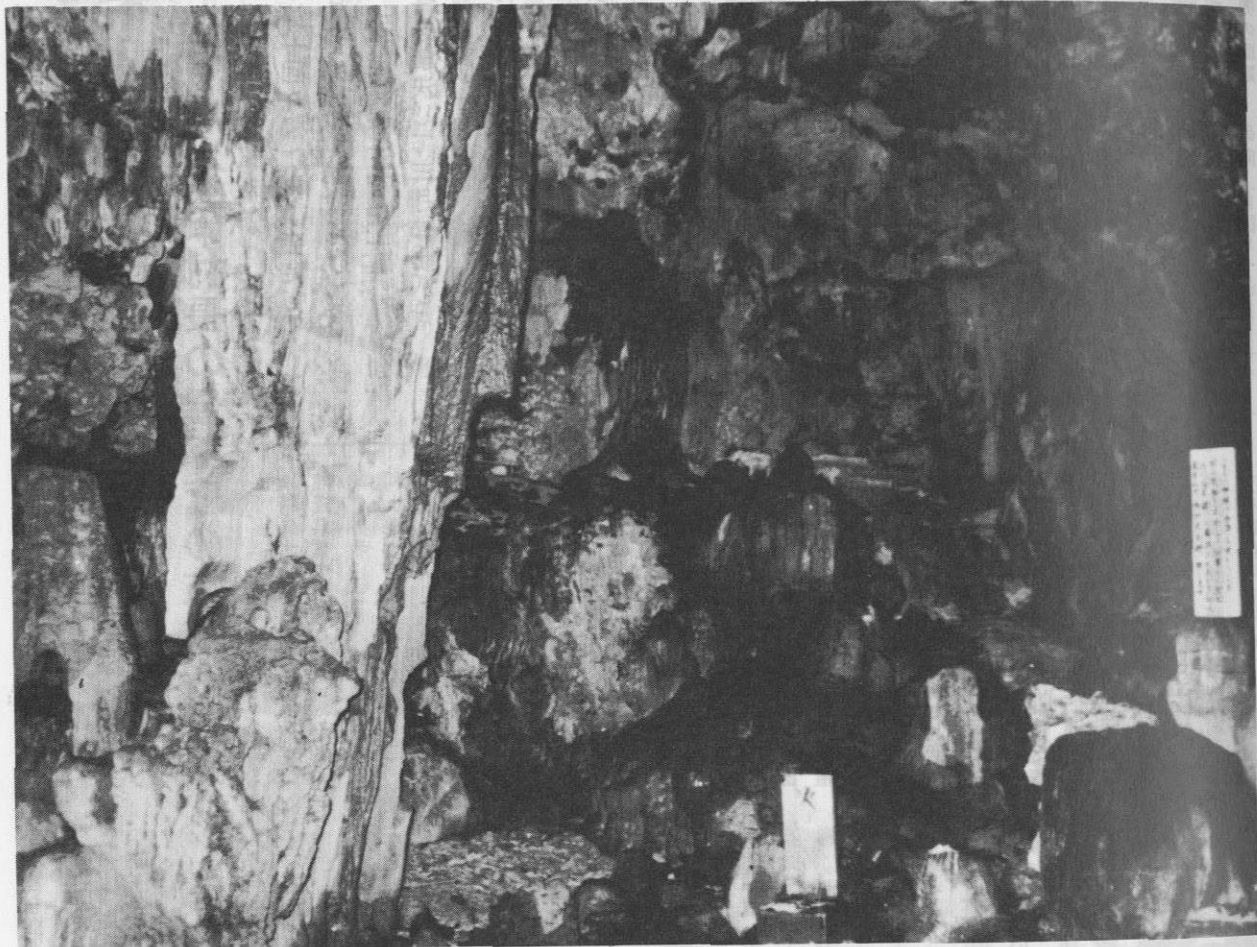
なぎじん

No. 114

1985年5月

村章

(毎月1日発行)



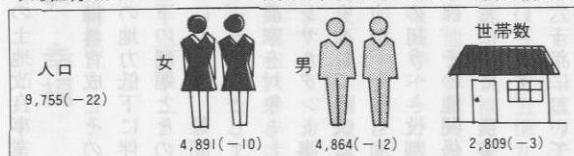
▲イジの岩屋

仲尾次海岸を与那嶺に向かって約15cmほど進むと北に向って、大きく口を開いている。

入口は低く、中に入ってみると、天井はかなり高く、部屋も広い。まさしく「岩屋」の感がある。天井を見上げると、いくつもの鐘乳石がみえる。台風や、冬の北風が永い年月の間に刻んだものであろう。入口にコンクリートで固められた「西龍権現」の門標が異様な気がした。

今帰仁村の人口

昭和60年3月31日現在()内は前月比



今月の主な内容

二・三 国体に向け全力投球
農業基盤整備を重点に
松田村長の今年度の施政方針
畜産農家はご注意ください
村民コーナー 私の一言
少年の非行化に思う
字兼次四七 玉城鎮夫
六・七 未納額二五、〇〇〇、〇〇〇円にも
村民民税・固定資産税・軽自動車税の59年度決算
完全納付にご協力を! 村税は確かな収入源です
八・九 地域の活性化と振興をめざし
新報移動編集局が本村で開催
写真展・懇談会など多彩な行事で賑う
「若き後継者たち」⑩
村で初のバラづくりにとむ
運天の三人の青年
十 誇らしい新一年生
村内で一五〇人が誕生

国体に向けて全力投球

農業基盤整備を重点に

松田村長の今年度の施政方針

昭和六十年第一回今帰仁村議会定例会が三月十二日から開会され、原案可決十六件、修正可決一件、同意二件を議決して三月二十八日に終了しました。

そこで今回は前号で紙面の都合で掲載出来なかった施政方針について紹介いたします。

安定した収益性の高い産業の振興

近年の社会経済情勢の下における本村の産業振興は増々厳しくなるものと予想されますが、産業振興の基礎条件である生産基盤の整備を促進し、農業を基幹に地場産業、工業、商業、観光業等の振興を図り、各産業を地域循環体系として振興していく方針であります。

特に本年度は昭和六十年代の産業振興のスタートの年として位置づけ、行政と民間が一体となって、本村の産業振興の問題

農業の振興について

①地域農政の総合的推進により土地基盤整備、農道整備、近代化施設整備、環境施設整備等を積極的に推進し、規模拡大、機械化、装置化を促進し、生産性の向上を図ってまいります。

特に土地基盤整備については

継続事業である東部土地改良事業、呉我山土地改良事業、古宇利土地改良事業等を推進するとともに、新規採択された天底土地改良事業をいよいよ着工いたします。さらに今泊地区、湧川鎌城地域は新規採択に向けて諸事務作業を進めているところであり、又昭和五十九年八月に設立された今帰仁村土地改良合同事務所のスタートにより事務の合理化、事業の促進が図られています。今後一集落一カ所以上の土地基盤整備の計画を目標に集落毎に推進委員会等を設置し、第二次沖繩振興開発計画の期間内に多くの地区が採択されるように積極的に推進してまいります。

農業委員会の業務について

農業の振興、生産者の意欲の高揚により農業委員会の使命と業務はますます重大であり、農業経営の改善、規模の拡大と経営の安定を図るため、農用地利用増進事業を強力に推進してまいります。

合経営を推進し、農家の安定した所得の向上を図ってまいります。

③活力ある農業振興を図るため農業後継者の育成や、生産組織の育成、及び農業団体との連携等に重点をおくとともに、新規事業の積極的導入を促進してまいります。

①各地域の土地改良事業の推進。

②農業後継者育成とその対策

③農用地の地力低下に伴う生産低下の問題とその対策その他多種にわたり、難問が山積しており、打開策として、各地域の中核農家を対象として、高度農家コンサルタント事業の地域相談会を通して解決に当たっておりますが、今後も尚一層農業委員会の担うべき役割をふまへ、経済課、その他関係機関との連携を密にして、農業の振興を図ってまいります。

尚、昭和六十年において、農業振興地域の総見直しを実施するため、現在調査中でありますが、この計画を策定するにあたり、各字とも充分調整した上で線引き、策定をする予定にしております。



▲モデル事業で実施された呉我山土地改良区

地づくりとして推進し観光の振興を図ってまいります。

むすび

以上、昭和六十年度に向けた村の基本施策財政について、申し述べてまいりましたが、今年度の予算編成にあたりましてはそれらの施策が充分に反映され最大の効果を上げるよう留意してまいりました。その結果、

- 一般会計予算 二十五億六千五百五十八千円
- 国民健康保険特別会計予算 四億六千四百四十万一千円
- 水道事業特別会計予算 二億九千二百八十二万二千円
- 老人保健特別会計予算 二億七千二百九十五万五千円

商工及び観光の振興について

商工業をとりまく経営環境の変動に対応できる経営の改善と体質の強化を図る為、商工会活動に対する助成を行なうとともに融資に対する信用保証の強化を図る為、本年度も出資を増額してまいります。

さらに観光振興については、観光需要の増大を図るため、誘客及び受け入れ体制の強化、観光宣伝、観光地美化等、きめ細かい事業を実施していく計画をしてまいります。さらに心豊かなふるさとづくり事業を通して、緑化、美化、親

切の三つの運動を観光の素

今帰仁村長 松田 幸福

昭和六十年三月十二日

62年国体の成功に向けて

林業の振興について

①松くい虫防除事業については毎年その蔓延の防止を図るため事業を拡大してきたところであり、今年度は特に地上防除面積を増加するとともに、伐倒焼却、グリーンガード注入等を実施し、村木にも指定されている琉球マツの保護育成を図ってまいります。

②次に森林総合整備事業では、有用材の生産を目標に新植造林保育、施肥、普通下刈を行うとともに、天然林改良を実施し、山林の育成を図ってまいります。

③また、林業構造改善事業により、フレーム(温室)を建設し各種緑化木用、造林用等の種苗の養成を図ってまいります。

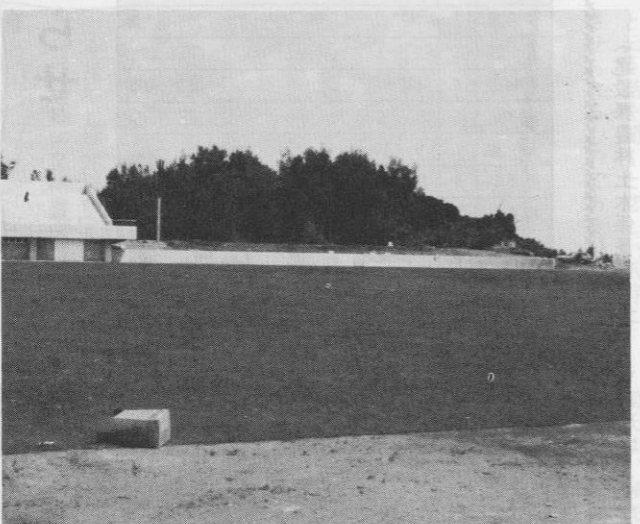
さらに新沖繩林業振興特別対策事業の計画樹立を図り、乙羽岳生活環境保全林等との総合的、

水産業の振興について

は、国体今帰仁村実行委員会を発足させ、ホッケー競技の普及選手役員の育成強化、施設の整備に努めてまいりました。

六二年の本大会に向け、いよいよ来年度は、リハール大会が行われる予定であり、今年度はその準備の年であります。リハール及び本大会で予想される宿泊、輸送、競技や大会の運営に支障のないよう、今年度も引き続き、選手、役員の派遣研修、育成強化を実施するとともに、村民の意識の高揚、協力体制、および村内の美化、施設の整備に向け、普及啓蒙に万難を排してまいります。

第七次漁港整備計画(五七年(六二年)に基づき、古宇利漁港改修事業、運天漁港の海岸保全施設整備事業等を実施し、漁



▲完成した村民運動場

畜産農家は「注意」ください 防除協議会よりのお知らせ

今帰仁村防除協議会では四月十五日役場二階ホールで六〇年度のガイダー防除について話し合いを行いました。それによると日程は四月二十三日から五月二十二日までの間に夏植、株出しから始めて春植は最後に行い薬剤は、スミチオン乳剤(千二百倍液)を使い、防除の終わった畑ではさとうきびの葉を結んで印としますので、畜産農家は、その間の草刈には十分に気を付けるよう、呼びかけています。

昭和60年度ガイダー防除日程表

月	日	防除請負者
今泊	5 16・17・18・19・20・21・22	▲
兼次	5 11・12・13・14	
諸志	5 7・8・9・10	
与那嶺	5 1・2・3・4・5・6	与那嶺 昇
仲尾次	4 26・27・28・29	TEL 5260
崎山	4 23・24・25	
平敷	4 23・24	◎
越地	4 25・26	
謝名	4 27・28・29	
仲宗根	4 30	仲宗根次郎
玉城	5 2・3	TEL 2503
我山	5 4	豊里 友彦
湧川	5 5・6・7・8	TEL 3764
天底	5 9・10	
勢理客	5 11	
渡喜仁	5 12・13	
上運天	5 14・15・16	
運天	5 18・19	
古字利	5 20・21・22	▼

ゲートボールのうた

もとりかこの節でお歌いください
昭和六〇年二月 作詞・中村ウシ (宇仲宗根)

今年、うし年 八十五
まだまだ我ね七〇代
ゲートボールの 楽しみや
一ゲート入れてまた二ゲート
くまかいやらせーくりあてれー
だあんせ我んねあてうーさん
心やびくびく 我ねやし
ボールの玉ぐわ入りうーさん
ちつとでーむん 今でーむん
あねあね玉ぐわーひんぎてな
手足くんばて うーとうとー
あねうちちきたん あたいびたん
ゲートボールの楽しみや
老人クラブの 花盛り
くまうてゆくやい 汗入って
心ゆくまで 語らなやー

職員の適正配置と 業務の向上をめざし

4月1日付で人事異動を実施

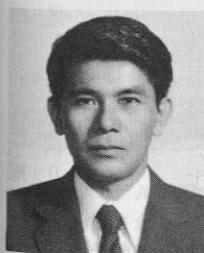
村では、四月一日付で職員の人事異動を実施いたしました。内容については次のとおりです。

(一) 内は前職。

- ▼企画財政課財政係長 諸喜田 茂政(昇任 総務課総務係)
- ▼総務課秘書広報係長 島袋光雄(企画財政課財政係長)
- ▼選挙管理委員会書記長 名嘉山良英(厚生課保健衛生係長)
- ▼厚生課保健衛生係長 金城吉信(経済課畜産係長)
- ▼経済課畜産係長 伊良波幸雄(選挙管理委員会書記長)
- ▼経済課農林土木係長 平安常康(水道課水道係長)
- ▼水道課水道係長 大城勝

- ▼建設課農林土木係長(建設課総務係 与那嶺 悟)
- ▼建設課港務所係(建設課港務所係 治(教育委員会給食センター) 住民課戸籍住民係 大城あけみ(住民課国民健康保険係)
- ▼住民課国民健康保険係 山田 臣子(厚生課児童福祉係)
- ▼厚生課児童福祉係 西平貞子(住民課戸籍住民係)
- ▼農業委員会農地係 山城徳男(税務課固定資産税係)
- ▼税務課固定資産税係 新垣俊春(教育委員会学校教育係)
- ▼建設課港務所係 吉田清尊(経済課水産商工係)

- ▼教育委員会学校教育係 金城 一男(農業委員会農地係)
- ▼保育所関係(保育所関係)
- ▼仲宗根保育所 与那嶺成江(仲尾次保育所)
- ▼仲宗根保育所 仲宗根美津子(仲尾次保育所)
- ▼仲尾次保育所 内間理世(中央保育所)
- ▼中央保育所 大城信子(仲宗根保育所)
- ▼今帰仁保育所 運天加津子(仲宗根保育所)
- ▼中央保育所 仲松まさみ(今帰仁保育所)
- ▼仲尾次保育所 島袋るみ子(今帰仁保育所)



社会教育課長 西島 一将

よろしく願います
新採用職員です

また、四月一日付で教育委員会教育課長に西島一将(四十五歳。宇与那嶺五二四)を採用しました。村民の皆様、よろしく願っています。



少年の非行化に 思う

字兼次四七
玉城 鎮 夫

自分の子も他人の子も同じように良くしてきたのであるが、現在他人の子にはものも云いにくい時勢になってきたのも遠因になっていると思うのである。「悪い芽は早いうちに刈り取れ」は分りきった事だが、その実行がなかなかむづかしい事は事実である。その証として、少年院や刑務所のような更生施設の専門の先生方や係官の再教育や保護観察中の期間に於いても対象者の胸中の悪い芽は、目に見えない心の奥深く、その片隈に残り火のように燻っているように思われる。この方達と真心を以って接し互に理解し合い、更に協力し合って行くことである。

当人に職を与えた安心と喜びがあっても、職場や家庭や周囲の小社会の理解と協力を望むことは勿論、言を待たないのであるが本人達が苦しい胸の中から一生懸命更生しようと思いが湧き出て来る頃に世間から白い目

このコーナーは、村民の皆さんの日頃感じている意見発表の場です。村政に対する要望や家庭のこと、将来の希望など何でも結構です。村役場総務課秘書広報係までお寄せ下さい。

なお、ご意見は四百字詰原稿用紙二枚程度で、住所氏名、職業を添えて下さい。※あて先
今帰仁村字仲宗根二一九
村役場総務課秘書広報係
(TEL五六一一〇)

小中学校の正副PTA会長兼校外指導委員、村の青少年協の役員十二年間と二十年余の保護司活動の間、パトロール等で指導された小中学児童生徒が非行や不良化で成人後も諸々の犯罪を犯し、少年院や刑務所を出入りを繰り返す者の多い事について日頃、心を痛めている者の一人である。



▲古宇利島を訪れた
関総務局長
(向かって左)

昭和59年度固定資産税納付状況

(3月30日現在)

Table with 6 columns: 字名, 調定額, 納付額, 未納額, 納付率, 未納者数. Lists various households and their tax payment status for fixed assets.

昭和59年度分村県民税納付状況

(3月30日現在)

Table with 6 columns: 字名, 調定額, 納付額, 未納額, 未納者数. Lists various households and their tax payment status for village/city resident tax.

昭和59年度軽自動車税納付状況

(3月30日)

Table with 6 columns: 字名, 調定額, 納付額, 未納額, 納付率, 未納者数. Lists various households and their tax payment status for light vehicle tax.

固定資産税滞納繰越分決算状況

(3月30日現在)

Table with 6 columns: 字名, 調定額, 納付額, 未納額, 納付率, 未納者数. Summary table for fixed asset tax delinquency carryover.

昭和59年度村県民税過年度分

(3月30日現在)

Table with 6 columns: 字名, 調定額, 納付額, 未納額, 未納者数. Summary table for village/city resident tax overpayment.

軽自動車税過年度分決算状況

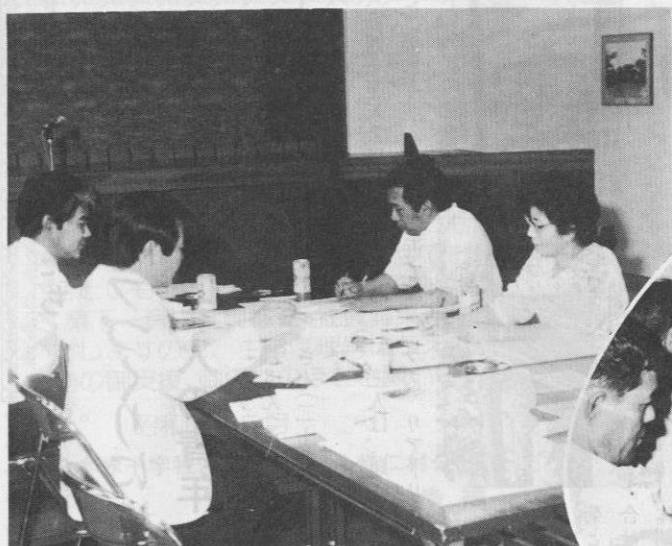
(3月30日)

Table with 6 columns: 字名, 調定額, 納付額, 未納額, 納付率, 未納者数. Summary table for light vehicle tax overpayment.

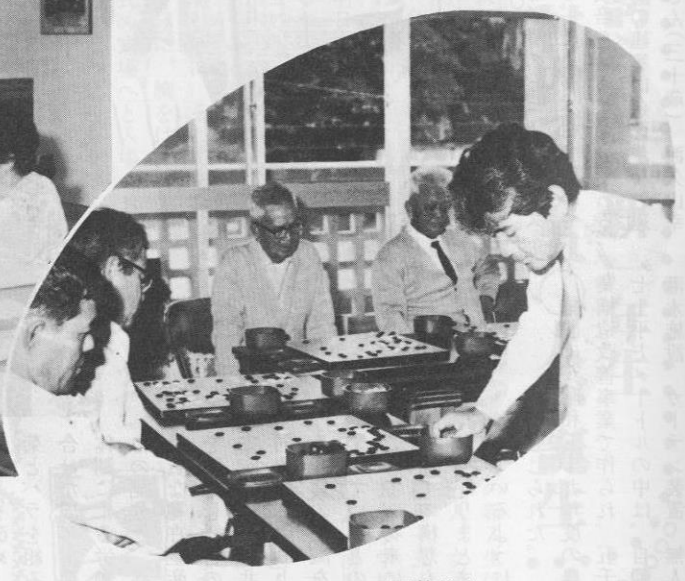
完全納付にご協力を!! 村税は確かな収入源です

未納額が二五、〇〇〇、〇〇〇円にも!

村県民税・固定資産税・軽自動車税の59年度決算



▲新聞づくり講習会



▲囲碁教室

料理講習会

琉球新報社 協賛 味の素株式会社・上原食品株式会社・沖城カメ株式会社・キューピー株式会社・ミツカン

▲料理講習会



▲地域づくり懇談会

22日午後7時からは村民約50人が参加して「地域づくり懇談会」が行われた。会では福仲憲琉球大学農学部助教授が、県内外の農業の現状について問題を提起。それを受け今後の農業を始めとする産業の振興について活発な論議が展開された。

地域の活性化と振興をめざし 新報移動編集局が本村で開催

写真展・懇談会など多彩な行事で賑う



▲テープカットをする
(左から)大城教育長、松田村長、外間新報北部本社社長

地域の活性化と振興開発をめざした、琉球新報移動編集局(今帰仁村役場後援)が、四月二十日から二十二日の三日間、村コミュニティセンターで行われた。初日の二十日は午前十時から関係者多数が参加して、開会のテープカットが行われ、次のとおり多彩な行事がもたれた。

- 写真展「世界のウチナンチュ」「むかし沖縄」四月二十日(四月二十二日)
- 新報料理講習会(四月二十日午後二時半)
- 新報囲碁教室(四月二十一日午後二時)
- 沖縄戦記録フィルム上映(四月二十一日午後七時)
- 新聞づくり講習会(四月二十二日午後三時)
- 地域づくり懇談会(四月二十二日午後七時)

最終日の、地域づくり懇談会には、役場の各課長、議員、農業、漁業、建設業、青年会、婦人会等、各方面の人が集まり、これからの今帰仁のむらづくりに、熱い討議を重ねていた。

▲写真展



新報掲載中の「世界のウチナンチュ」や「むかし沖縄」の写真展は多くの人の関心を集めた。



若き後継者たち

31

村で初のバラづくりにいどむ
運天の三人の青年

若き後継者たち、今回は、タ
イトルどりのさわやかな三人
の青年の登場です。県道名護運
天港線を運天公民館の方へ進む
と、美しく並んだ松並木近くに



雄さん(二十九歳)、渡久山安男
さん(二十七歳)に話を聞いてみ
た。
三人は、現在も菊、グラジオ
ラス、リアトリス等の栽培を手
がけているが、
これまでの冬、
春期一辺倒の出
荷体系を改め、
菊とバラを組み
合せた周年出荷
体制による労働
力の配分と、高
品質な花卉生産
を実施し経営の
安定、併せて共
同施設利用によ
る経費の節減を
図っているとの
ことで、将来に
向けての構想も
しっかりまとま
っているように
感じられた。

防除装置等の付いた立派なもの
で、他に単独事業で百平方メー
トルの選花場を建設中であった
ハウスの中をのぞいてみると
縦横に張られた網に、一メート
ルばかりに伸びたバラが並べて
植られて、二回程摘芯されてお
り、これは木の力をつけるため
に行われるもので、出荷は五月
頃になる見込で、植付けられた
三万本(六種類)の苗からは年
間四十八万本が出荷される予定
で、この広報が皆さんの茶の間
にお届できる頃には、この温室
バラの花が咲きみだれ、花の香
でむせかえるようにいっばいに
なっていることと思います。
帰りに、バラの花の咲く頃に
もう一度たずねることを約束し
たら、「咲いたらバラの花を持
って役場に伺います」と答えて
くれた。今からその日を楽しみに
してこの青年達が、わが今帰
仁村の新しい作目としての、バ
ラ作りにとどまらず、地域に根
ざした実践者として、後輩の育
成に、また、今帰仁産としての
銘柄も確立してくれるような気
がしてうきうきとした気持で温
室をあとにした。

▲バラづくりに意欲を燃やす
運天清昭、渡久山幸雄、渡
久山安男さん(写真左から)

近代的な鉄骨のビニールハウス
がみえる。ここが本村で初めて
バラの栽培を始めた温室である。
選花場の建築に余念がない運
天清昭さん(三十歳)、渡久山幸

施設は、昭和五十九年度の農
業構造改善事業で作られ、五千
七平方メートルの中は、自動
灌水施設、カーテン装置、無人

▲芝刈機を寄贈された内間氏

前助役
内間敏氏より芝刈機の寄贈

前助役の内間敏氏(現村体協長)
は永年に亘り地域スポーツの振興に
も貢献してきましたが、村営グラウ
ンドの新設に伴って、村の体育施設
の管理に役立てて下さいと、村体協
に芝刈機(50万円)の寄贈をされ
ました。



▲芝刈機を寄贈された内間氏

印紙税の知識
領収書や契約書と印紙税

私たちは日常
の生活のなかで
いろいろな文書
を作成したり、
もらったしま
す。このような
文書の中には、
領収書や借用証
書、土地や書物
の売買契約書な
どのように印紙税がかかるもの
があります。
印紙税がかかる文書には、領
収書や借用証書、不動産売買契
約書のほかに、家を建てるとき
の建築請負契約書、毎月の地代
や家賃を支払うときの領収通帳
手形、委任状などいろいろなも
のがあります。
印紙税は、一通又は一冊ごと
に定額のもの、その文書に記
載されている金額に応じて税額
が異なります。
収入印紙をはらなければなら
ない文書に、収入印紙をはらな
かったときや、たとえばはって
いても、納めるべき印紙税の額よ
りも少ない額の収入印紙しかは
ってないときは、はらなかつた
り不足している印紙税額の三倍
に相当する額(最低額千円)の
過怠税がかかります。
また消印をしなかったときは
印紙税額と同額(最低額千円)
の過怠税がかかりますので十分
注意して、正しい印紙税を納め
てください。
詳しくは名護税務所五二二三
六〇六総務課までおたずね下さ
い。

過怠税が
かかります

赤十字運動月間

5月1日
5月31日

村民のみなさんへ

日本赤十字社は、人道、博愛、奉仕を旗じる
しに国内においても、また国際的にも人々の
平和と幸福を願って事業を行なっております。
ことしも5月1日から「赤十字運動月間」とし
て、県下一斉に社員増強、社資募集運動を展開
いたしますので、主旨ご理解のうえなにとぞ
格別の御支援、御協力のほどお願い申し上げ
ます。 昭和60年5月

日本赤十字社沖縄県支部 今帰仁村分区
分区長 松田 幸福

誇らしい新一年生
村内で一五〇人が誕生

四月八日、九日の両日にわた
って各小学校で入学式が行われ
ました。今年新一年生になった
のは男子六十八人、女子八十二
人で、前日までの雨も一年生を
祝福するかのように晴れ、うれ
しそうに校門をくぐりました。
どの子もみんな父母に付き添
われ、恥しげに、胸をはって堂々
と入学式の式場へと入場、お兄
さんお姉さんの歓迎をうけ小学
生の仲間入りをしました。

ちなみに、学校別の新入生は
兼次小学校が男子十五人、女子
十八人、今帰仁小学校男子三十
二人、女子四十一人、天底小学校
男子十五人、女子十二人、湧川
小学校男子五人、女子七人、古
宇利小学校男子一人、女子四人
で、村全体では百五十人の新一
年生が誕生したことになります。



▲ピカピカの新一年生
(今帰仁小学校)



商業統計調査に御協力を!!

この調査は3年に1度5月1日て調査し、
国や県、市町村がいろいろな計画を作成した
り、又は施策を講ずるための基礎資料として
使用されるもので、個人の利害関係を生ずる
ような目的には使用されません。調査の範囲
は、商品を仕入れて、販売する事業所であつ
て、一般に卸売業、小売業といわれるものが
対象になります。

調査員が派遣されます御協力をお願いします。

自動車税は
5月31日までに
納めましょう



お問い合わせは
沖縄県自動車税事務所
電話 (0988) 79-1627
77-2016

上間カズ氏より
二十万円の寄附

人権擁護委員で活躍をしてお
られる、上運天四一八の上間カ
ズさん、長男輝亮さんともに役
場を訪れ、社会福祉協議会に十
万円、村育英会に五万円、村婦
人会に五万円寄附をしました。
これは、ご本人の八十五歳の
生年祝いをとりやめ、今回の寄
附となったものです。



▲寄附をされた
上間カズ氏



5月1日
6月1日

村民カレンダー



5	1 水	○ポリオ予防接種(13:00~14:00、役場ホール) ○ことばの教室相談日(9:00~12:00、コミュニティーセンター) ○心配ごと相談(13:00~17:00、コミュニティーセンター)	17 金	○ことばの教室(8:30~12:00、 コミュニティーセンター)
2	2 木		18 土	○健康相談(午前中 保健婦室)
3	3 金	○憲法記念日	19 日	○小児保健協会乳児健診(9:00、役場ホール) ○第19回職域野球大会(9:00、村営グラウンド)
4	4 土	○健康相談(午前中 保健婦室)	20 月	○定例区長会(2:00、役場会議室) ○第1回献血(10:00~17:00、役場)
5	5 日	○こどもの日	21 火	○ことばの教室(8:00~12:00、 コミュニティーセンター)
6	6 月	○振替休日	22 水	○機能訓練(13:00~15:00、コミュニティーセンター) ○心配ごと相談(13:00~17:00、コミュニティーセンター)
7	7 火	○定例区長会(14:00、役場会議室) ○狂犬病予防接種(各部落まわり) ○ことばの教室(8:30~12:00、コミュニティーセンター)	23 木	
8	8 水	○狂犬病予防接種(各部落まわり) ○機能訓練(13:00~15:00、コミュニティーセンター) ○村子連理事会及び総会(18:00、公民館) ○心配ごと相談(13:00~17:00、コミュニティーセンター)	24 金	○ことばの教室(8:00~12:00、 コミュニティーセンター)
9	9 木		25 土	○農業委員会総会(10:00、役場会議室)
10	10 金	○人権相談(10:00、コミュニティーセンター) ○ことばの教室(8:30~12:00、コミュニティーセンター)	26 日	○村陸上クラブ記録会(村営グラウンド)
11	11 土		27 月	
12	12 日	○第19回職域野球大会(9:00、村営グラウンド)	28 火	○ことばの教室(8:30~12:00、 コミュニティーセンター)
13	13 月		29 水	○移動心配ごと相談(13:00~17:00、呉我山公民館) ○心配ごと相談(13:00~17:00、コミュニティーセンター)
14	14 火	○D.P.T予防接種(13:00~14:00、役場ホール) ○ことばの教室(8:30~12:00、コミュニティーセンター)	30 木	
15	15 水	○心配ごと相談(13:00~17:00、 コミュニティーセンター)	31 金	○国民健康保険税1期分納期 ○固定資産税納期 ○ことばの教室(8:00~12:00、コミュニティーセンター)
16	16 木		6 1 土	

■「四月一日、秘書広報係を命ず」辞令が出た以上「私はイヤです」と云えないのが公務員の世界。前任者の島袋満氏が退職した訳ではなし、と開き直って机に向っている。日一日とせまる原稿の締切日に何を取材したらいいいのか、写真は写っているのか不安ばかりの毎日です。気はあせっても時間は止まってくれません。めずらしい話題や、いい意見を待っています。

■子どもの頃、遊びに夢中で何を話しても、うわの空の筆者に「心ここにあらざれば見えども見えず、聞けども聞けず、嗅えどもその味を知らぬ」と学校でおそわったとの話を七夕食時に母に叱られた、今思い出して前任者の広報の記事の扱い方、レイアウト、何を見ても、新鮮に映る。

■広報の課題は、単に村の話題を住民に流すだけではなく、広報を通して広報の役目も持っていることを信じています。このことを新一年生の心構えとして、前号に近ずける努力をしたいと思えます。

編集後記

